

## ■平成 26 年度第 5 回中仙地域協議会会議録

1 日 時 平成 27 年 3 月 12 日 (木曜日) 午後 2 時 00 分から 3 時 30 分まで

2 会 場 八乙女交流センター 2 階 会議室 A

### 3 出席委員等

#### (1) 委 員 (敬称略)

##### ①出席委員 (15 人)

遠藤まき、金子美喜男、草薙幸隆、熊谷 亮、児玉 誠良、高橋 一、佐々木 亨、  
佐々木正一、高橋 泉、高橋 久逸、高橋 成悦、玉井 勝壽、傳農富士夫、  
松塚 勝男、柳田 トシ

##### ②欠席委員 (3 人)

秋山 康、柴田真樹亜、寺田 文夫、

#### (2) 市職員 (6 人)

足達 隆支所長、伊藤政子市民サービス課長、高橋正由農林建設課長、  
草薙祐喜中仙公民館長、佐藤朋尚農林建設課参事、草薙栄良農林建設課参事、  
佐藤吉一農林建設課参事、石山玲子健康増進センター東部参事、  
伊藤みゆき包括支援センター東部参事、齊藤義則 (事務局)

### 4 地域協議会内容

#### 【開会】

開会を宣言

#### 【会議の成立】

事務局から出席委員が 15 人で 2 分の 1 以上の出席があることから、地域協議会が成立する旨を報告した。

#### 【傳農会長あいさつ】

春の息吹が感じられた昨今でありましたが、一昨日より寒波が通り過ぎまして冬に逆戻りした感じになりました。しかしながら昨年の冬に比べますと、最初から大雪と言われまされたけれども楽な冬出なかったかなと思っております。市の除雪関係の予算に於きましてもそんなに苦慮する程ではなかったかなと安心しております。

昨日は東日本大震災の 4 年目を迎えた訳でございますけれども、年を重ねるに従いまして震災の意識が希薄になっているという情報が流れております。復興のため職員を派遣するなり、また小学校、地域、団体からはボランティア等が派遣されまして復興に臨んでいる訳でございますが、私たちもできる限り復興に対して望んでまいりたいと思っておりますので、皆様にもお願いしていくと思っております。

今日は 15 名という出席者でございましてかつてない委員の出席をいただきまして非常にありがたく思っております。

先日は当地域が当番でありました東部ブロックの地域協議会の合同研修会が開催されましたけれども、参加された皆様には本当に御苦勞様でした。また、開催にあたりまして市担当職員の方々からいろいろ御難儀をいただきましてこの場を借りまして厚く御礼を申し上げます。

今日は今年度の最後の地域協議会になるわけですが、この1年間、委員の皆様から多大なる御支援をいただきまして大過なく過ごさせていただきました。深く感謝申し上げます。

今日の協議は皆さんに御案内してありますとおり、地域枠予算の審議と市の総合計画であります中仙地域版の協議になる訳であります。忌憚のない御意見をいただきまして、活き活きとした住良い街づくりのために励んで参りたいと思っておりますのでよろしくお願いしたいと思います。

今日は支所長を始め幹部職員の皆様が、お見えになっております。この後、その他の事項に於きましても皆様から忌憚のない御意見をいただきまして意見なり、要望をいただければ幸いです。

また、私たちの任期は2年を終えた訳ですが、また更に2年が残っております。委員の皆様方はそれぞれ地域の代表、あるいは組織の代表等になっていただきますので、自らの責任を充分に感じていただきまして、この委員会に臨んで頂きたいと思っております。

最後になりますが、3/22に市の合併10周年式典がある訳ですが、みなさんにも案内がいていると思っております。当委員会からも実行委員として草薙さんが1年間、実行委員として参加して、非常に御難儀をお掛けしました。

この後、会を進めさせていただきますけれども、皆さんよろしくお願いいたします。

#### 【足達支所長あいさつ】

本日は、ご多忙中のところ、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。年明け早々、大曲工業高校が春の選抜高校野球大会初出場決定の朗報がとどけられ、昨日選手が大阪に向かったとのことでありまして、ひと足早い春の訪れを感じたところでございます。

さて、2月24日から平成27年第1回市議会定例会が開催されておりますが、市長の施政方針演説の中で、実効ある施策・事業の展開を図るため、市の組織・機構の再編を28年度の実施に向け準備を進め、来年度は先行して雪対策・花火産業構想・各地域の活性化などを着実に推進する部門の設置を表明しております。

議会は17日が最終日となっておりますが、平成27年度第1回中仙地域協議会におきまして、委員の皆様へ平成27年度中仙地域の主要事業などについてご説明することとしております。

今冬の除排雪につきましては、12月が前年の2倍の12回出動となりまして、豪雪を心配しておりましたが、年が改まってからは徐々に天候が落ち着き1月は10回、2月は7回で、合計29回の出動となっております。前年度の34回より5回減っております。また道路の雪解けが早く進みまして、傷んだ箇所の簡易補修を始めております。

それでは、前回、11月21日の第4回地域協議会で地域枠予算としてご承認いただいた事業の状況などを報告させていただきます。

まず、実施類型Ⅰ型としてご承認いただきました「桜テングス病枝除去及び環境保全事業」につきましては、間もなく終了する見込みでありまして、事業費の清算作業を急いでおりますが、当初の見込み額を上回るとの報告をうけておりますので、何卒ご了承下さるようお願いいたします。

また、実施類型Ⅱ型としてご承認いただきました「楽しい芸術文化の集い事業」につきまし

ては、10月12日に、「上野口児童公園内支障木整枝事業」は、11月30日にそれぞれ完了しております。

つぎに、第4回地域協議会開催後の中仙地域の主な動きでございますが、12月6日に、ドンパルを会場としまして大仙市地域協議会委員研修会が行われております。

1月25日は、水神社におきまして国が定めた「文化財防火デー」の一環として、防火訓練が行われております。2月6日は、八乙女交流センターを会場に、大仙市東部地区地域協議会合同研修会が開催されました。3月に入りまして8日は中仙中学校・豊成中学校の卒業式が挙行され、14日は中仙小学校・清水小学校、17日が豊川小学校、18日は豊岡小学校の卒業式が予定されております。

ちなみに、平成26年度の各学校の卒業生は、中仙小学校が39名、清水小学校は、18名、豊川小学校が、14名で、豊岡小学校は10名の、合わせて81名となっております。中学校につきましては中仙中学校67名、豊成中学校が14名の、合わせて81名でございます。

そして、3月21日になりますが、エンパイヤホテルを会場に、座間市との友好交流都市協定締結式、翌日22日は、大仙市民会館を会場に大仙市誕生10周年記念式典が予定されております。

以上、縷々ご報告させていただきましたが、委員の皆様には、中仙地域の活性化のため、今後とも様々なご助言やご指導をお願い申し上げましてあいさつにかえさせていただきます。本日は、よろしくお願いたします。

#### 【議題】

##### (1) 会議録署名委員の指名

会長が佐々木正一委員及び高橋 泉 委員を指名、了承された。

##### (2) 地域枠予算事業について（説明者：伊藤市民サービス課長）

###### 実施類型Ⅰ型（市が主体となる事業）

###### 1. リバーサイド新山緑地公園内支障樹木伐採事業

事業の目的 … リバーサイド新山緑地公園内に植樹されたケヤキの葉や枝が近隣住宅敷地等に散乱しており、自動車の通行や歩行者にも危険をおよぼしているため、この樹木を伐採し、同地域の環境整備を行う。

事業の内容 … 支障木の伐採と処分場への運搬処理。

事業の開始 … 12月上旬伐採済み。

事業費 … ￥68,040円（全額市の負担）

（伐採工18,000円（1人1日）、普通作業員10,000円（1人1日）、軽作業員8,000円（1人1日）ダンプ車代8,000円（1日）、チェーンソー代（貸し油含む）3,000円（1日）、発生材処理費（枝・幹約1t）10,000円、諸経費6,000円、消費税（8%）5,040円。）

会長 それでは、実施類型Ⅰ型の「リバーサイド新山緑地公園内支障樹木伐採事業」について皆様から御意見・御質問賜りたいと思います。

会長 質問がないようですので、申請通り承認いたします。

本日の地域枠予算の案件は以上ですので次に移らせていただきます。

## (3) 大仙市総合計画における中仙地域編（地域振興計画）について

## ① 高齢者が住み慣れた地域で生き生きと生活できるまちづくり（民生・防災・健康福祉分野）

## 質門・意見

- ・草薙幸隆委員 私の自治会でも少子高齢化すすみ、各活動にも支障が出てきております。その上で、中仙地域の自主防災組織に登録されている団体が少ないようですが、登録団体数等はどうなっていますか。
- ・伊藤市民サービス課長 現在、中仙地域では48.6%となっております。年度内に100%をお願いしたいと思っておりますが、自治会数も多く、大曲地域に次いで低く、3月にも4～5件の自治会から申請がありましたが、まだまだ50%を超えていない状態です。
- ・足達支所長 各自治会に文書等でお願いもしていますが、各自治会では総会で承認を得なければ申請できないという町内がたくさんありますので、今春に行われる各自治会の総会終了後に申請が上がってくることを期待しております。
- ・伊藤市民サービス課長 各自治会で申請手続きを難しく考えられているようです。自治会名と世帯数等の記入で申請そのものは簡単であり、とりあえず申請して頂かないと前に進めない状況です。
- ・佐々木正一委員 私の自治会でも自主防災組織の件についてはまだ話合われていない状況です。これを期に申請を考えてみたいと思います。
- ・足達支所長 各自治会からこの件で要望があった場合はこちらからも出向いて説明対応にあがりますのでよろしくお願い致します。
- ・金子美喜男委員 うちの町内では、4年前に申請してヘルメットとタンカ等は配付になっています。町内会館にあるだけで安心しますので、申請をした方がよいと思います。一度、防災組織を立ち上げますと、避難訓練の話し合いを持ったり、防災意識も高まりますので結成した方がよいと思います。
- ・佐々木亨委員 除雪についてはかなり進んでますが、私の町内で冬期間火災が起きた場合、あと150m除雪してもらえば火災の際、消防車が入り消火活動に良いのではないかと高齢者のお宅が3件あります。その件で自治会長が相談に行ったところ予算がないということで断られてきたケースがあります。その区間の除雪をしてもらえれば、地域の住民も安心して暮らせますが、除雪計画の見直しは出来ないものでしょうか。
- ・高橋農林建設課長 除雪については市道を中心にやっていますが、舗装道路（一部未舗装区間も）の人家がある所は全部やっております。また高齢者や障害者に関しましては福祉的にも除雪をやっておりますので、断られた件については後で教えてください。
- ・佐々木正一委員 10年後の姿に高齢化の集落を集約すると書いてありますが、集合住宅メーカーが入るようなシステム管理となれば楽になるように感じます。できるとすれば大きなビジョンとして、山際の世帯をみんな国道端の集合住宅に移住させるということも考えなければならぬと思います。
- ・金子美喜男委員 大仙市合併5年ぐらいの時に、過疎地域の所の集落を里に集めてそこに住む構想はありました。
- ・高橋農林建設課長 大仙市だけでなく県からもコンパクトシティ化という考え

が出ていますので、これは中仙地域版ということで、ここでは中仙独自の問題を考えていくべきではないかと思えます。

- ・松塚勝男委員 今後 10 年後の姿として集約化と言うことを謳われておりますが、我々の町内も高齢化 65%を超えている中で、老人クラブが主として働いている。若い人や子供が少なく年寄りが目立つが、昔はばっちゃんやじっちゃんが集まっていたもんですが、最近は外に出てこなくなり、近所付き合いも少なくなっているのが心配です。ハンコを付けば高齢者が施設に入っており、都会に出ている子供も親の面倒を見なければならないという考えも薄れており、今後が心配されます。子どもが親の面倒を見る社会というのも計画に入れてもらいたいです。また、各地区にあった老人憩いの家もなくなり、高齢者の集まる場所がなくなったのはどうしてでしょうか。
- ・金子美喜男委員 使うことが少ないためなくなったんだと思えます。
- ・遠藤まき委員 予算がなくなってああいう憩いの家がなくなったのでしょうか。
- ・伊藤市民サービス課長 利用者も少なくなったし、維持管理も大変で、合併と共にとり感じでなくなったと思えます。
- ・遠藤まき委員 合併後に廃止されたのですか。
- ・佐々木亨委員 憩いの家も集まる人が決まっており、座る所も決まるようになり、新しい人が利用しづらいものがありました。
- ・足達支所長 憩いの家の中では囲碁や将棋をしていたものが、ゲートボールやグランドゴルフ等外でするものが普及して外で活動する高齢者が増えてきていることも原因と考えられます。代わりに公民館等既存の施設を活用していただきたい。
- ・遠藤まき委員 今後もグランドゴルフ等、高齢者集まれる企画は必要と思われまます。
- ・足達支所長 地域予算も活用してスポーツレクリエーションを行っていくこともこの計画の中にあります。
- ・傳農会長 社協でやっているいろんな行事でも、足がないということで集まる人が少ない。そういう人をいかに集めるかが課題だと思えます。
- ・佐々木正一委員 敬老会等、大きな行事に集まるのにおじまげて行かなければならないのが集まらない一番の原因になってます。小規模な行事には集まっていたが。
- ・遠藤まき委員 佐々木さんの言うとおりの、小規模な単位、部落から始められたらいいと思えます。清水のグランドゴルフ大会や分館便りも地元では大変好評です。
- ・佐々木正一委員 うちの部落も立派な会館がありますので、その会館の鍵が開かっており、いつでも利用できる状態が一番いいと思えます。しかしそうなれば、維持管理する母さんたちに負担が掛かるという問題もあります。
- ・足達支所長 中仙地域の課題として、今の分館の運用法について市長協議をしていくことになっております。それでもっと使いやすくなればいいと思っております。
- ・草薙幸隆委員 豊岡分館ですが、来年度の予算も削られて大変ですが、中仙地域の特色として分館制度を維持していくことが大切だと思えます。
- ・傳農会長 部落の会合に使える助成制度がたくさんありますので、各自治会長に勉強してもらい活用してほしいと思えます。
- ・金子美喜男委員 年に 1 回、自治会連合会総会でいろんな助成制度の説明があ

りますが、社協も加えて一緒に説明してほしい。

- ・金子美喜男委員 スポーツレクリエーションをいろいろ行っていますが、運動する前に保健師さんから健康チェックをしてもらいたいが、どうでしょうか。
- ・石山健康増進センター参事 センターの職務として、何らかの集会で血圧等の講話をした時に血圧を測ることはあるが、ただスポーツの行事で前後の血圧チェックに出向くということは考えにくいです。ただ、そういうスポーツ教室に出ないということではなく、500歳野球等のように内容や開催の仕方だと思います。冬場の事業が少ない時に早めに相談していただきたいと思います。

## ②緑豊かな住みよいまちづくり（環境・建設・上下水道分野）

質問・意見

・高橋成悦委員 上水道の水源は家の近くにありますが、毎年トラブル続きで苦慮しております。今回のトラブルは今までにないトラブルで広報車も出ているが、原因はなんですか。

・高橋農林建設課長 2/4に水位が下がり警報が鳴っており、夜間も注水を行いました。原因は空き家とか複数の漏水が考えられますが、まだ特定できておりません。冬期間はどうしても井戸の水位が下がりますので、第2水源も確保したいと考えております。

4番にあります、中仙の道路状況も悪く穴が開いていますが、順次舗装・修理していく予定です。

・草薙幸隆委員 良好な基盤づくりということで、大仙市で総額15～6億円掛けて高速通信網を整備したわけですが、そのほとんどが中仙地域の整備に充てられたと記憶しています。せっかく整備したのですから、インターネットの活用を計画に入れても良いのではないかと思います。

・傳農会長 不法投棄の対策については、私からもよろしくお願いします。

## ③生き生きと希望を持って活躍できるまちづくり（産業分野）

質問・意見

・佐々木正一委員 杜仲茶の販売をしていますが、取りやすいように改良しても良いのではないかと。

・熊谷亮委員 物産中仙で販売を担当していますが、余裕のまった袋でチャックを開けやすいように工夫してみたいと思います。

・松塚勝男委員 ジャンボウさぎをどこで売っているかという販売店の案内を見たことがないのですが。

・佐藤吉一参事 中仙地域よりも県外からの問い合わせが多く、地域の飼育している農家を紹介して空輸しています。

・松塚勝男委員 地元への販路拡大や扱いやすい品種に改良していくことも必要ではないかと思えます。

・佐々木正一委員 ジャンボウさぎを食材として、もっとPRしていくべきではないか。

・高橋農林建設課長 うさぎはペットとしての認識が強く、食材としてはなかなか認知してもらえないのが、消費拡大に繋がらない原因だと思います。

・遠藤まき委員 もう少し杜仲茶でもじゃんぼうさぎでも、PRにもっとお金をかけることも必要だと思います。

- ・草薙幸隆委員 観光協会が大仙市でひとつになり、中仙にはなくなってしまいましたが、中仙での観光拠点づくりとして「こめこめプラザ」や道の駅がその役割を担ってほしい。
- ・高橋泉委員 桜まつりや紅葉の時期だけでも、道の駅に観光案内の職員を配置してほしい。
- ・足達支所長 観光物産協会は県外へのPR活動に集中してきており、業務量が増えて地区内へのPRが難しくなっています。
- ・草薙幸隆委員 東京へのPRから旧市町村や県内へのPRにも力を入れてほしい。
- ・足達支所長 この春の機構改革で、各支所に地域活性化推進室が設立されます。これで中仙の観光等資源を掘り起こし、地域の活性化につなげようと動き出すところです。今後に期待していただきたい。

④たくましく、心豊かな人材の育成を目指すまちづくり(教育分野)

- ・金子美喜男委員 小学校と中学校の統合の件はこれには出てこないのですか。
- ・伊藤課長 何年後かには必要になることでしょうけど、何年後になるかは…。
- ・金子委員 清水小学校 18 人、中仙中学校と豊成中学校合わせて百人いかない状態で、子ども達も地域、中学校も地域ということで、地域しか考えなくなっており、中仙全体として子供を育てることが必要になっているのではないかと。反面、地域に学校がなくなれば、地域に活気がなくなります。しかし、中仙全体で統合していくという議論、たたき台をこの計画に入れてもらえればいいと思います。
- ・足達支所長 統合するしないかは現在、名言できるところではないと思います。少子化に向けたより良い義務教育環境の提供というイメージでもすることはできるかなと思います。大変重要な問題だと思っています。

【その他について】

- ・会長 全体として御意見・御要望はありますか。
- ・児玉誠良委員 消防団の広報車は水防倉庫に入れてますが、緊急対応のために支所の車庫に入れてもらえないでしょうか。
- ・伊藤課長 社協の車輛を見て検討したいと思っています。

会長 他にありませんか。ないようですので、これにて散会したいと思います。本日は今年度最後の地域協議会でたくさんの委員から活発な意見をいただき、また市の幹部職員にも集まっていたいただき、どうもありがとうございました。

平成27年3月12日

会議録署名委員

委員

高橋泉 

委員

佐々木正一 